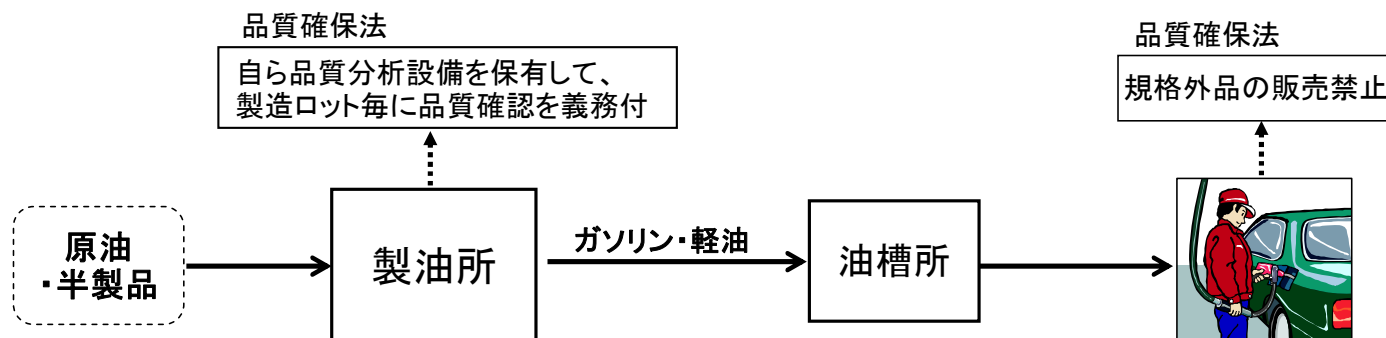


# バイオマス燃料導入に際しての課題

～「消費者優先」、「安全・安心・公正」を守る観点から～

## 1. 消費者の「安心・安全」を守るための燃料品質の確保

### (1) 現行の品質管理フロー



### (2) 流通段階でエタノールが直接混合された場合の問題点

適正品質が担保されない可能性が大

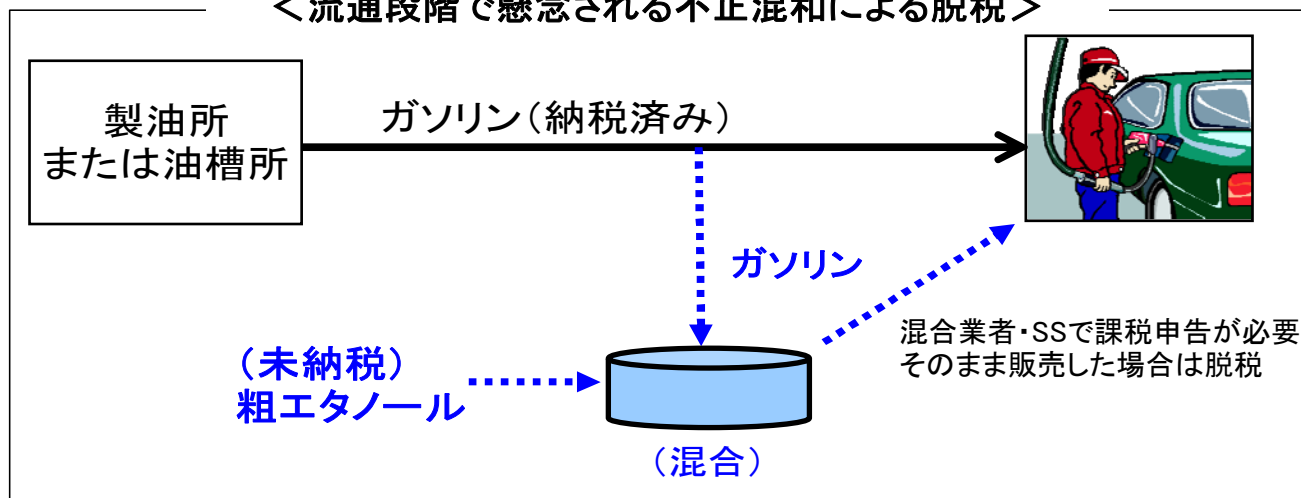
- ① エタノール直接混合ガソリンに水分が混入するとガソリンとエタノールで相分離が発生
- ② 相分離後のエタノールにより金属・樹脂など自動車部品を劣化
- ③ 光化学スモッグの発生が拡大する

\* 軽油も5%以上のFAME(BDF)混合などにより、ガソリンと同様の問題が発生

## 2. 「公正」を守るための脱税対策

末端でエタノールを混合した業者がガソリン税の納税義務者となるが、その正確な把握が困難となり、不正に粗エタノール等を混合する脱税事例が発生する可能性がある

＜流通段階で懸念される不正混和による脱税＞



消費者の「安心・安全・公正」を守るため、通常ガソリンと同様に製油所で配合できるバイオETBE方式が望ましい